

フリースクール・ぱいでいあ社会体験学習 2019年11月19日
埼玉県立歴史と民俗の博物館：おもちゃの博覧会・埼玉の歴史観察・紅葉狩り

★2019年11月19日（火）JR京浜東北線大宮駅改札口側、豆の木11時集合

「歴史と民俗の博物館」は歴史・民俗・美術を総合的に扱う人文系総合博物館です。

- ①埼玉の地域的特性に基づいた県民の学習活動、交流の場。
- ②県民各層の心豊かなくらしと新たな文化の創造に寄与する。
- ③県民と協働する中核的生涯学習施設としての役割を果たす。
- ④考古学・民俗学・歴史・文学・美術・博物館学などの学芸員を擁する。

★今回は深まり行く秋の紅葉と埼玉の歴史と子どもの風俗を代表するオモチャ博覧会を体験するという盛り沢山の企画です。どこまで予定通り実行できるか未知数ですが、果敢に挑んでみようと思います。

- ①今回、おもちゃやその歴史に関する資料が一堂に会します。江戸時代の子どもの様子を描いた浮世絵から、明治・大正時代のブリキ製のおもちゃ、戦後の特撮番組のおもちゃ、最新のおもちゃまで、たっぷり堪能できます。
- ②世相を反映した時代時代のおもちゃを通して、世代を超えた語らいが楽しめます。
- ③楽しみながらその発想や創意工夫から学ぶことができます。各種のイベントもあり、体験を通して楽しめるかと思えます。

※博物館の案内には

「いつの時代も、子どもたちとともにあったおもちゃ。おもちゃはその時々々の社会や世相、人々の子どもに向けたまなざしを映しながら、子どもたちを夢中にさせる親しい友人であり続けてきました。本展覧会では、江戸時代から戦後、現代までの様々なおもちゃを通して、子どもとおもちゃの関係が持つ多様なあり方とその歴史を紹介します。

「本展のチラシ(表・裏)もご覧ください。」

とあります。

※常設展示…見どころ

- ・「縄文時代の土器から始まる埼玉の歴史」「稲作」「埼玉自転車物語」「安政江戸大地震と絵巻」「歌舞伎や相撲、大道芸など
- ・「ゆめ、体験ひろば」：「自由自在座」「ものづくり工房」「昭和の原っぱ」など

★料金：一般600円、学生・高校生300円、中学生以下無料

★会場：埼玉県立歴史と民俗の博物館にて展示
 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219

往路：大宮駅 → 大宮公園駅 → 博物館
 帰路：博物館 → 大宮公園駅 → 大宮駅

★持ち物：水分補給用具、メモ帳、カメラ、物入れ、ハンカチ、常備薬等
 紅葉狩りで紅葉を収集・保存する厚手のノートか雑誌等

★食事：持参可、食事調達時間あり、博物館内に軽食堂もあります。

※おもちゃ展覧会、埼玉の歴史探索、紅葉狩りの実際の時間配分は現地で行います。



SPECIAL EXHIBITION:
TOYS EXPO—CHILDREN IN MODERN JAPAN

【特別展】
子ども／おもちゃの博覧会

令和元年10.12 | 土 | — 11.24 | 日 |

開館時間：9:00—16:30 (観覧受付は16:00まで) 休館日：月曜日(10月14日(月)、11月4日(月))は開館
 観覧料：一般600円 高校生・学生300円

埼玉県立歴史と民俗の博物館
 Saitama Prefectural Museum of History and Folklore